

当社で働くようになって、今では社内でも古い方になってしまいました。平安閣は私の実家近くにあり、祖母が互助会会員であったということもあり、身近に感じていたところ、縁があつて当社に宿直員として入社しました。これまでやってこれたので、この仕事は性に合っているのかも知れませんが、夜間の電話当番が主な仕事ですが、戸締まりや火気の取締りなど、会社の裏方です。

電話は真夜中でも、朝方でも亡くなられた人には関係ありません。当社では常時24時間体制で電話を受けていますが、私が夜の電話担当になっています。夜中に亡くなられた方のご遺族様から連絡がある時は、即時その日の夜間担当者に連絡をとり、移送車で現在は2人体制でお迎えに行き、滞りのない移送業務を見届けるまでが私の勤めになっています。電話ではできるだけ事務的にならないよう心配りするように気を付けています。

葬祭部が葬儀の裏方とすれば、私はそのまた裏の裏方になります。大事な位置を占めていると思えば、働き甲斐があります。

会社の電話がなると緊張が走りますが、こうした毎日気の張っている職場で、気持ちを休めるのが読書とスポーツ。スポーツといってもテレビで観戦することで、特にオリンピックは楽しみです。

葬儀のお手伝いをさせて頂き、仕事なお客様から感謝されると、とても嬉しくなります。また、大切な方を亡くされ、そのお別れでほんの少しのお手伝いしかできませんが、それでもお気持ちに寄り添うことはできるということを学びました。

当社の自慢は、少ない人数ですが、チームワークで「青森を元気に」のスローガンに、小さいながらもキラリと輝く会社であることです。さらには、お客様の気持ちに寄り添い、一緒になって考えていけるようにし、たくさんの人に信頼される葬儀屋になることが目標です。

電話は 24 時間体制で、葬儀は 滞ることなく
夜の裏方に徹しています

葛西 純三



「青森を元気に!」

「青森を元気に!」が私たちの合言葉です。

「死」はとても悲しいことです。

しかし、その「死」に向き合うことで

「明日からお父さんのためにもっと頑張るからね!」

「お母さん本当に産んでくれてありがとう!」

と新たな一歩を踏み出せるキッカケになることもあります。

「死」と向き合うためのサポートが出来るよう、

お客様に寄り添う葬儀社でありたい、

それが私たちリンクモアの思いです。

そして、大切な時を過ごされた後に「明日から頑張ろう!」

と思っただけのサポートを

させて頂きたいと考えております。

「青森を元気に!」それが私たちの思いです。

電話は 24 時間体制で
葬儀は滞ることなく

Juzzo Kassai

COMPANY ~会社情報~

株式会社 リンクモア



会社概要

社名：株式会社リンクモア

住所：青森市中央1-27-10

代表者：代表取締役社長 船橋 素幸

リンクモア(旧:青森冠婚葬祭互助会)は、昭和42年(1967年)に青森市に設立以来「心の絆をだいに」を理念に掲げ、運営を行ってまいりました。私たちは冠婚葬祭業という人生の節目となる儀礼の中で、この世の中は一人で生きているのではなく、様々な方と繋がり、そして、助け合って生きている。「冠婚葬祭は人間関係に築き(気づき)、確認する接着剤」ということを伝えていければと考えております。これからも「心の絆をだいに」という経営理念のもと、(地元のための、地元による、地元の互助会)として、青森市に、貢献いたします。

これまでも、これからも・・・
地域の皆様と心の絆をだいに。
リンクモア!



ゲストハウスのような空間で大切な時をゆっくりと

家族葬邸宅カシータではゲストハウス(迎賓館)のような空間で大切な時をお過ごしいただきたいという想いで建設いたしました。ご家族が集まり、ゆっくりと思い出を思い起こしながら過ごす。カシータでは、そんな空間と時間を提供してまいります。



一人ひとりの人生という物語。決して同じストーリーはありません。だからこそ、平安閣では、一人一人に合わせた「世界に一つだけのお別れの刻(とき)」を手作りでお手伝いさせていただきます。どのようなご要望でも構いません。私たちに一度、想いをお聞かせください。あなたらしいお別れの刻をご提案させていただきます。